

事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 キッズ・ルピナス いずみ中田

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	○				
	② 職員の配置数は適切であるか	○				
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	○			足元にハン ディキャップを抱 えている児童や	手すりなどはあまりな いように感じる。
業務改 善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設 定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			年始めに、管 理者ミーティン グの中で年の目 標を設定	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	○				
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	○				
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	○				
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	○				
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか	○				
適切 な支 援の 提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか		○			月のプログラムを決める際は、 話し合いを設け、全員が知恵を 出し合い、更に内容の濃いプロ グラムの立案に努めていく。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫してい るか		○			繰り返し行っているプ ログラムもいくつかあ るため、
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか		○			支援計画などを定期的に確認 するよう、全支援員に促し、誰 が支援しても同じ質、目的を 持った支援を心がける。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせる支援計画を作成しているか	○				

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑮	支援開始前又は開始後には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○			Hugの個別の活動記録を使い、日々の児童の変化などが分かるよう、記録を取っていく。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○				
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉑	保育園、幼稚園、学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○				
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○		対象児童なし。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			全児童の専門機関と連携がとれている訳ではないため、連携が可能な機関とは連携を取り、支援の向上に努めていく。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			地域のコミュニティハウスなどを利用したり、公園を活用する中で、交流を図っている。	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	㉛						

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		今のところ開催できていない現状にあるため、検討していく。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月に1度、月間の活動プログラムを保護者に配布。	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			クリスマス会で地域のボランティアの方を招くなどし、交流を図っている	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

保護者からの意見を踏まえ：支援員と直接話す機会が少ないと感じている意見があったので、面談以外で話せる機会を作っていけたらと思います。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。